

そよかぜ

6月園便り



令和3年6月1日(火)

西東京市立そよかぜ保育園

季節が夏へ向かって加速している今日この頃。
これからは熱中症や蚊の対策をしっかりしながら、外遊びも楽しんでいきたいと思います。

水遊びに泥んこ遊び。私も大好きです!
砂や水に触れていると何とも言えない心地良さがあり、すっかり童心に帰って「もっともっと」と泥んこ遊びに興じてしまいます。この砂・水・泥んこ遊びについては次回もう少し掘り下げてお伝えしますね。

さて、思い切り遊んだ後は美味しい給食を食べて、ぐっすりお昼寝。今回はこのお昼寝に関係のあるお話を…

ご家庭では夜も含めて就寝の際に何か工夫されていることはありますか。
布団に入った途端もう寝息を立てている…本来はこうあってほしいのですが、なかなか寝つけぬお子さんも多いのではないのでしょうか。絵本のリクエストに答えているうちにどんどん目がさえて…というお話も耳にします。

以前の園だよりで絵本の読み聞かせについて触れましたが、今回は「子守唄」編。
聞きなれたお父さん、お母さんの声でゆったりと歌ってあげることによって子どもは安心して眠りにつくことができます。その時に歌のテンポに合わせて背中や胸のあたりを優しくトントンします。このテンポは乱れることなく一定のリズムであることが大切。優しい声と心地よいテンポで気持ちも落ち着き、自然に入眠できると思います。

そうは言っても「子守唄」ってどんなものがあるの?という方もいらっしゃると思います。そこは心配しなくても大丈夫。寝るときに歌うといいなと思うゆったりした優しい歌であればそれで良いのです。今の季節だと「風さんだつて」や「びわ」を私はよく歌います。

ただ、保育園で歌っているこれらの歌は子どもたちもよく知っているので途中から合唱になってしまい、「起きてから歌おうね」と言い聞かせることも…子どもにとっては「なんで!？」ですよね。そんなこんなしながらも昼寝の時は心をこめて歌っております。

皆さんもお勧めの歌があったらぜひ教えてください!

～お知らせ～

そよかぜ保育園では入園時に「入園のしおり」を配布して、保育園についての説明をさせていただいていますが、今年度はしおりとは別に「重要事項説明書」を配布して、確認した上で同意書を提出していただくこととなりました。

ご協力の程、よろしくお願い致します。

クラス通信



ひよこ

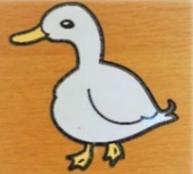
天気のいい日は近くの公園に散歩に行ったり、外気浴。芝生の感触にだんだん慣れてきて、草やお花に興味深々の子どもたちです。園庭では砂や水に触れる機会も作っていますよ。たくさん遊んだ後はごはん！手づかみ食べをして、意欲的にたべています。

今月は梅雨で外に出る機会が減るかと思いますが室内でも巧技台や触れ合い遊びをたくさんし、過ごしていきます。

先月作ったこいのぼり。晴れた日には、大空を泳いでいます。お部屋からもよく見え、自然に“こいのぼり”の歌が始まります。1曲歌い終わると、「もう1回！」と、何度もリクエスト。歌詞も覚えて、みんなで一緒に歌うことを楽しんでいます。

園庭に出ると、砂山へまっしぐら。砂山に登ったり、池の中でパシャパシャ行進。最近、水道の蛇口にも興味をもち始め、どうやったら水が出るか色々試しているようです。

これから雨の季節がやってきますが、天気のいい日にはどろんこ遊びを満喫していきたいと思っています。



あひる



すずめ

お空に泳ぐ鯉のぼりを見て「こいのぼり」の歌を歌ったり、後からはやぶさ組のこいのぼりも仲間入りし、「お父さんとお母さん！大きいね！！」と大興奮でした。

暑くなってきたので天気のいい日は園庭で思い切り水遊び。砂場にバケツいっぱい**の重たい水**を一生懸命運んできて川を作り、その川にジャンプして泥だらけになりながら水しぶき上げて大はしゃぎ！水がかかるのが苦手な子も、バケツの水を手で触ったり、そのまま大人の真似をしてすくってかけてみたりと水に触れてよく遊んでいます。今月も晴れ間は外で元気に体を動かしていきたいと思っています！

散歩に出かけひと遊びした後、木陰でお茶を飲んでると、子どもたち：「この黒いのなーに？」

大人：「サクランボの実だよ」

子ども：「これは？なんかぶつぶつしていて気持ち悪い」

大人：「どどめだよ」

子ども：「えっ！♪どどめでジャムができるんかい♪のどどめ？」「じゃー、どどめたくさん**取ってジャム作ろうよ**」「うん！作ろうよ」

その声を受け、どどめ探しに落合川まで足を伸ばしました。どどめを見つけ「あったよ、あったよ」と摘んでいると、通りかかった散歩の人達に「まあー！これは食べられるの？」と聞かれ、「そうだよ、ジャムにするんだ！！」と得意顔で答え、**♪どどめでジャムができるんかい♪**と歌い元気に歩いていました。

今月も体調を整え、元気に過ごしていきます。



ひばり



先月は雨の日が多く、散歩に出かけられない日が続いていましたが、毎日元気いっぱいなつばめ組。はやぶさ組と一緒にリズムをすると、足音も立てずに走る姿を見て「速いね！」と自然と声が上がっていましたよ。自分たちもやってみようと張り切って挑戦！室内でも年長さんのように、速く、思い切り走って汗を流しています。

お散歩では、**どどめ**を摘みに落合川まで行きました。どどめを摘んだ後は川にも入って、ジャブジャブ歩いてみたり、お水を掛け合ったり、少し早めの**水遊び**も楽しみましたよ。

今月も、天気を見ながらたくさん散歩に出かけていきます！

先月から**グループ活動**を始め、食事の準備をして一緒に食べています。グループの名前決めでは「〇〇がいい」「△△は？」など意見を言い合う姿が見られ、どんな名前がいいかをそれぞれ話し合いました。3分程でみんなが合意して決まったグループもありましたが、なかなか意見がまとまらず、話し合いが次の日に持ち越すグループもありました。しかし、**全員が納得**できるよう大人も話し合いにわりながら決まりましたよ。

少人数だからこそ意見が言いやすいをため、少しずつグループでの活動も増やし、一緒に掃除をしたり、製作したりと過ごしていきます。

今月も色々な行事を楽しみながら、戸外でたくさん遊んでいきます。



HP 情報

毎週金曜日に更新しています。

クラス通信の中で、各クラスの様子からも出ていた、“どどめジャム作り”“年長ならでは取り組み”など、各クラスの様子を写真付きで載せていきますので是非ご覧ください。



どどめジャム

6月 園行事

3日（木）内科検診（先月延期した為）

9日（水）布団乾燥

12日（土）3.4オクラス懇談会

15日（火）藤井先生交流（年長）

22日（火）四園交流（年長）

25日（火）誕生会・避難訓練

30日（水）～7月1日（木）

園内お泊り保育（年長）

気持ちよく 自分らしく

週末 たまった新聞を広げ、見返す時間が増えた。これまでだと気分転換に戸外に出かけることが多かったが今はかなわない。代わりに一週間を振り返りながら記事に目を通す。読者投稿欄等は「フムフム！」と、うなづいたり、「うーん？」と首をかしげたり、一人でぶつぶつぶやくこともしばしば。

高齢者の優先接種が始まり、予約が取れたか?など話題は尽きない。

そんな中でワクチン接種後の副反応について とても気がかりでどうしたものかと思案中。

1回目接種後より、2回目接種後の方が副反応が強く、また若い世代に多く副反応が見られると聞く。ワクチン接種は個人の判断にゆだねられているわけだが、副反応で体調を崩す人が重なった場合、「保育現場は回るだろうか?」と不安がよぎる。また現場の混乱を避けるため順番に受けようとした場合、40人の職員が接種完了まで一体どの位の日数を要するのだろうか。

併せて ワクチン接種にまつわる特別休暇の付与が話題になっている。予後のトラブルや家族の看護にも適用させるという・・・素晴らしい!!と思いつつ、すぐ我が保育現場に当てはめて思う。「その代替えはどうするの・・・現場は人がいなければ回らないのに・・・」

職員にワクチン接種について聞いてみた。「今はまだリスクが多いと聞くので私は打たない!」「家族を含め周りの人に感染させるかもしれないから出来るだけ早く打ちたい。」と意見が分かれた。いずれも納得。判断基準も明快に示し、答えてくれた。

もし仮に・・・、・・・たら、れば・・・問答で結論には至らない。解決策を見いだせないまま時間が過ぎていく。

お菓子を食べ過ぎて おなかが痛くなり なく あおむし

葉っぱを食べて 元気になる あおむし

やがて 蝶になり 大空へ 飛んでいく

世界中の子どもたちに夢と希望を
与えてくれたエリック・カール氏
ご冥福をお祈りします。

アメリカの絵本作家 エリック・カール氏の子どもたちへ発したメッセージ

忘れないでほしいのは 楽しむこと

遊ぶ 時間を つくること

そして 自分で いること

折しも いまオリンピック開催の是非について 専門家たちが意見を言えないでいる。と聞く。耳を疑い、その陰に潜むものは何だろう。と怖くなってきた。

職員のつぶやき

5月の連休。この情勢の中で出かける予定のなかった私は、昨年引っ越して以来、ほぼ手付かずだった庭づくりを計画しました。調べると初心者でも簡単とのこと、アプローチや小さい畑を作ることに。

セメントやレンガを購入して早速スタート!最初は難しそう...面倒そう...なんて思っていたのですが、やってみると楽しいこと!完成度は高くありませんが、自分で作ると愛着が湧いてくるものですね。

なんでも先入観なく飛び込んでいける子どもちってすごい!と思っていたのですが、大人になっても「やってみよう」という気持ちは大事ですね。うまくいかなくても失敗しても、その時どうするか考えればよし!何もしないより、やってみたほうが何倍も楽しいし、発見もたくさん。そんなわくわくした日々を大切にしていきたいと感じた連休でした。植えた“クラピア”がかわいくて仕方なく、その成長が毎日の楽しみです。

羽村しらうめ保育園 川田 真知子